

北九州市新科学館基本計画（令和元年 8 月）

《KIGS 関連部分抜粋》

第 1 章 新科学館の理念と方針

○ 新科学館のテーマ

科学や技術への興味・関心を高め、北九州市の未来を担う人材を育む、賑わいを創出する科学館

○ 新科学館のコンセプト

1. 誰もが科学に興味を持つきっかけづくり

最先端のプラネタリウム、科学の面白さを体感できる展示など

2. 技術系人材の育成

北九州市の人材を活用した実験・ワークショップの実施など

3. 北九州市の技術の発信

地元企業や大学等と連携し、「ものづくりのまち」ならではの技術の発信など

4. 周辺施設と連携した賑わいづくり、集客力アップ

いのちのたび博物館や北九州市イノベーションギャラリーなど、周辺施設との連携・調整

○ 基本機能

- | | |
|------------------------|----------------------------------|
| A. 展示 | 身近な現象をベースに科学の原理・原則や最先端技術が体感できる展示 |
| B. プラネタリウム | 天文学習をはじめ、さまざまなプログラムが投影可能なプラネタリウム |
| C. 教育普及 | 科学館でしか体験できない教室・講座等を実施 |
| D. 関係団体等との連携・協働 | 企業や大学、市民など関係団体等との連携・協働 |

○ 施設規模

実験・工作教室等の教育普及活動は、北九州イノベーションギャラリー（KIGS）を最大限活用します。新科学館と KIGS はコンセプトが類似しており、KIGS の現行機能と新科学館の教育普及機能を融合し、より効率的・発展的な事業を展開するため、KIGS を新科学館に包含し、一体的に整備します。

第 2 章 事業運営計画

○ 教育普及活動

児童文化科学館のこれまでの活動実績やノウハウ、ネットワークを活かしながら、科学・技術の夢と楽しさを子どもたちをはじめ、来館者と共有する活動を推進します。

具体的には、学校では体験できないような科学教室やクラブ活動、ワークショップ、サイエンスショーなどを実施することで、「科学は不思議で面白いもの」という気持ちを醸成し、科学に馴染みを持つようにします。

なお、教育普及活動は、主に北九州イノベーションギャラリーで実施することとします。

○ 東田地区内の博物館群との連携

東田地区には、「いのちのたび博物館」など、特徴のある施設が集積しています。これら施設に新科学館が加わることで、様々な分野の博物館が揃うことになり、他都市にはない、魅力的なエリアとなるため、回遊性が高まるような工夫をしていきます。

特に、新科学館とコンセプトの近い北九州イノベーションギャラリーについては、最大限活用する方向で、一体的な運営も視野に入れ、検討していきます。